

SDGsと富山県防災士会の活動

NPO 法人富山県防災士会

SDGs(エス・ディ・ジーズ **S**ustainable **D**evelopment **G**oals) は「持続可能な開発目標」のことで、2015年9月に国連で採択された2016年から2030年までの15年間で「世界が抱えている貧困・教育・環境・災害問題を解決し、将来のために環境や資源を破壊することなく、今の生活を良い状態にし、より良い未来をつくろう」とする目標のことです。

SDGsには17の大きな目標と169のターゲットで構成されており、すべての国・企業・個人もが取り組む普遍的なもので、「誰一人として取り残さない」ことを理念としている。

こうしたSDGs「持続可能な開発目標」は本会としての活動理念とも合致するものであり、本会の活動の中に取り込むこととした。

なお、2018年には富山市、2019年には富山県と南砺市が国より「SDGs未来都市」に認定されている。

1 自助・共助・協働の推進

- ・ 防災意識の普及・啓発
- ・ 地域防災力の向上
- ・ 防災まちづくりの推進
- ・ 災害後の早急に回復できる持続可能なまちづくり



- ① 自主防災組織・地域の各種団体を対象としたHUG・DIG・防災まち歩き・避難訓練の助言及び防災啓発防災講座・講演会(防災教育)、ワークショップ、イベント等の実施
- ② 地区防災計画策定支援(モデル地区、防災まちづくり、地区防災計画で地域の繋がり)

2 被災地支援活動

- ① 災害救援ボランティアとして被災地への救援活動および支援体制の構築
- ② 災害受援体制の構築
- ③ 被災地関係組織との連携



3 学校教育における防災・減災支援事業

- ① 学校防災教育の推進
- ② 学校安全アドバイザーの育成と実践的な避難訓練に向けた適切な助言
- ③ 児童生徒の発達段階に応じた災害対応力の向上
- ④ 学校と地域との連携により防災機能の向上



⑤2022 年から始まる高等学校の教科「地理総合」への対応

4 広報事業と防災関連用品の普及・啓発事業

- ①啓発活動に必要な防災資機材の整備と啓発内容の工夫
- ②会報・ホームページの充実による情報の共有、本会の活動及び啓発情報の発信と会員向け及び一般市民への有益な情報の提供



5 信頼される組織づくりと関連団体との協働

- ①行政・関連機関との密接な関係づくり
- ②透明性ある組織づくり
- ③女性防災士の活躍と女性ネットワークの拡大・充実
- ④会員のスキルアップ
- ⑤会員及び賛助団体会員の拡大及び協力・提携団体の拡充



【SDGs 17 の目標】（抜粋）

目標 3 (保健) あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進。

目標 4 (教育) すべての人々への包括的かつ公平な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進。(防災教育による意識の向上)

目標 5 (ジェンダー) ジェンダー平等を達成し、すべての女性および女子のエンパワーメントを行う。(女性防災士の活躍)

目標 6 (水・衛生) すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保。

目標 11 (持続可能な都市) 包括的で安全かつレジリエントで持続可能な都市および人間居住を実現。(自助・共助の推進、地区防災計画策定による地域の繋がりと持続可能な地域づくり)

目標 13 (気候変動) 気候変動およびその影響を軽減するための緊急対策を講じる。(地域特性に応じた気象災害に対するマイ・タイムラインづくり)

目標 17 (実施手段) 持続可能な開発目標実現のための実施手段を強化し、広くパートナーシップを活性化させる。(関係団体と協力・提携を進め、協働して持続可能な社会づくりを目指す)

(その他の目標)

目標 1 (貧困)

目標 7 (エネルギー)

目標 9 (インフラ・イノベーション)

目標 12 (持続可能な生産と消費)

目標 15 (陸上資源)

目標 2 (飢餓)

目標 8 (経済成長と雇用)

目標 10 (不平等)

目標 14 (海洋資源)

目標 16 (平和)